反射テスト 指数関数 置き換え 01

- 1. $t=2^x$ とするとき、y をtの式で表し、yの変域も求めよ. (S 級 1 分、A 級 2 分、B 級 3 分、C 級 5 分)
 - $(1) y = 3 \cdot 2^x$

 $(2) y = 3 - 2^{x+3}$

 $(3) y = 4^x - 2^{x+1}$

2. $t=3^x$ とするとき、yをtの式で表し、yの変域も求めよ. (S級1分、A級2分、B級3分、C級5分)

$$(1) y = 5 \cdot 3^x - 4$$

$$(2) y = 3^{x-1} - 3^x$$

$$(3) \qquad y = 9^x + 3^{x+2} + 1$$

反射テスト 指数関数 置き換え 01 解答解説

1. $t=2^x$ とするとき、yをtの式で表し、yの変域も求めよ。(S級1分、A級2分、B級3分、C級5分)

★ 指数関数の置き換え

計算式でも方程式でも $t=a^x$ と **置き換えて考える** と簡便になることは多い. 重要テクニックである. その際、定義域が t>0 となることに注意しよう.

(1) $y = 3 \cdot 2^x$

$$t = 2^x > 0 \, \, \ \, \downarrow \, 0, \quad t > 0$$

$$\therefore \quad y = 3t \quad (t > 0)$$

このとき、 y>0

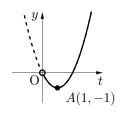
$$(2) y = 3 - 2^{x+3}$$

$$t = 2^x > 0$$
 より、 $t > 0$
 $2^{x+3} = 2^x \cdot 2^3 = 8 \cdot 2^x$ であるから、
 $y = 3 - 8t$ ($t > 0$)

このとき、 y < 3

$$(3) y = 4^x - 2^{x+1}$$

$$t = 2^x > 0$$
 より, $t > 0$ $4^x = 2^{2x} = (2^x)^2 = t^2$ であるから, $y = t^2 - 2t$ ($t > 0$)



2 次関数の値域を調べる.

点 A が最小値

 \Rightarrow t=1 の時, 最小値 -1

$$\therefore y \ge -1$$

☆グラフを描こう.

2. $t=3^x$ とするとき、yをtの式で表し、yの変域も求めよ. (S級1分、A級2分、B級3分、C級5分)

(1)
$$y = 5 \cdot 3^x - 4$$

このとき、
$$y>-4$$

$$t=3^x>0$$
 より、 $t>0$
$$3^{x-1}=3^x\cdot 3^{-1}=\frac{1}{3}\cdot 3^x$$
 であるから、
$$y=\frac{1}{3}\cdot 3^x-1\cdot 3^x=-\frac{2}{3}\cdot 3^x$$

$$\therefore \quad y = -\frac{2}{3}t \quad (\ t > 0\)$$

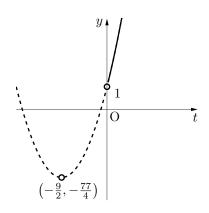
このとき、
$$y < 0$$

 $(2) y = 3^{x-1} - 3^x$

$$(3) \qquad y = 9^x + 3^{x+2} + 1$$

$$\begin{split} t &= 3^x > 0 \text{ \& b} \;, \quad t > 0 \\ 9^x &= 3^{2x} = \left(3^x\right)^2 = t^2 \\ 3^{x+2} &= 3^x \boldsymbol{\cdot} \; 3^2 = 9t \end{split}$$

$$y = t^2 + 9t + 1 \quad (t > 0)$$



2次関数の値域を調べる.

平方完成して,

$$y = \left(t + \frac{9}{2}\right)^2 - \frac{77}{4}$$